

健康ぷらざ

No.426

企画:日本医師会

チャイルドシートを正しく使って、子どもを守ろう！

大人も必ずシートベルトの着用を！

子どもを車に乗せるときに使用するチャイルドシートは、体格の条件などによって3種類あります。成長にあわせて選びましょう。助手席に設置するときは、必ず前向きに取り付けてください。

チャイルドシートとともに、着用したいのがシートベルトです。シートベルトは、大人も着用が義務付けられています。

特に後部席では、シートベルト・チャイルドシートの着用率が低いために、前席よりも、交通事故によるけががひどく、死亡率も高くなっています。

エアバッグがついているから大丈夫、という考えも間違いです。

エアバッグは、シートベルト着用中の安全性を高めるように設計されています。

シートベルトを着用していない状態でエアバッグが開くと、かえって大けがをします。必ずシートベルトを着用し、

エアバッグが収納されている位置から離れて座りましょう。

また、あなたが安全運転に努めても、

対向車の運転手が意識を失って突っ込んでくることもあります。

全ての席でチャイルドシートとシートベルトを着用して、身を守りましょう。

日々、交通事故の悲惨な事例を目の当たりにしている、救命救急医からの切なるお願いです。



他の車が原因で、事故に巻き込まれることも

チャイルドシートは3種類。適正サイズの着用を！

エアバックは、シートベルトと、チャイルドシートの着用で効果を発揮！

シートベルトは全ての席で着用！